

## 臨時総会・ビジネス教育事業

県出向理事 谷口 拓史

ビジネス教育事業では、アンジャッシュの渡部健氏をお招きし、コミュニケーションの極意をご講演いただきました。とても分かり易く、実践的な講演内容で、ご来場いただいた方々からも、とても大きな反響を頂戴しました。また、講演後の親睦会でも東中部の地区の垣根を越えて、しっかりとした絆が結ばれ、終始笑いの絶えない親睦会を終える事が出来ました。事業当日で参加いただきました会員の皆さま、心より感謝申し上げます。



## 令和5年度 卒業生からのメッセージ



**小谷 直大** (有限会社 亀甲や / bravery 委員会所属 / 平成21年度入会)

2023年に弊社、亀甲やは創業15周年を迎え、2024年に青年中央会は50期に入ります。そして、私小谷直大は入会15周年目です。この節目となる年に卒業することになりました。今後も、青年中央会が100周年、そしてこの先へ続いていくことを期待しております。



**永美 勝正** (永美合同事務所 / involve 委員会 担当副会長 / 平成21年度入会)

青年中央会に在籍した14年間、本当にあったという間でした。多くの先輩や後輩、ここでしか巡り合えない仲間との素晴らしい出会いに心から感謝しています。かけがえのない時間をともに過ごしていただき、ありがとうございました！さて、これから木曜日をどう過ごしましょうか。



**池添 佑** (大樹生命保険株式会社 鳥取営業部 / involve 委員会 / 平成25年度入会)

平成25年11月に入会して10年間在籍しました。不安な気持ちを持ちながら入会したのを覚えています。しかし入会してみるととても楽しくていつの間にか不安もなくなっていました。色々な方と出会え、多くの学びを得る事ができた事、本当に感謝しています。ありがとうございました。



**安引 浩一** (有限会社 安引紙店 / こねくと委員会所属 / 平成26年度入会)

約10年間大変お世話になりました。特に卒業年度には青年中央会で出会った多くの先輩方、仲間たちに助けをいただき、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。卒業してから皆さんの出会いを大切にしていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



**山口 俊平** (鳥取ガス 株式会社 / JOINT 委員会所属 / 令和4年度入会)

入会から3年間、あっという間でしたが楽しく貴重な経験をさせていただきました。在籍期間を重ねることに話せる仲間が増えていたことが自分の財産だと思っています。皆様本当にありがとうございました。今後の中央会の発展を心よりお祈りします！



**尾崎 貴司** (株式会社 タスク / CARE 委員会所属 / 令和4年度入会)

在籍期間2年とあっという間に終わった中央会でした！全く何をしていたかわからない中、2年で多くの仲間が出来て大きく人として成長することが出来たのは私の財産となりました。皆さん短い間でしたが本当にありがとうございました。カー一杯会に参加して生涯の仲間を作ってください！

## 新入会員紹介

- |                       |                     |                  |
|-----------------------|---------------------|------------------|
| ■田中 勇太会員 南e.K.コンサルタント | ■小杉 拓利会員 株NOTIS Lab | ■中山 卓巳会員 大樹生命保険株 |
| ■堀内 佑樹会員 株Psychoro    | ■山根 幸平会員 山陰酸素工業株    | ■倉地 辰徳会員 大樹生命保険株 |



鳥取県東部中小企業青年中央会  
会報



2024年  
6月発行  
N.211

発行人:岡 大輔(第49期会長)  
編集責任者:武田 昭吾 編集委員会:君が囁き委員会

- 編集委員会
- 一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。
  - 一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
  - 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL <http://www.tsc21.gr.jp/>  
E-mail [tsc@tsc21.gr.jp](mailto:tsc@tsc21.gr.jp)  
FB <https://www.facebook.com/east.chuouka/>



## 会長挨拶

第49期会長 岡 大輔



会長という大役を務めることができたのは、ひとえに役員の皆様をはじめ、会員の皆様、OBの皆様、団体中央会の皆様、関係各位の皆様のご支援とご協力のおかげです。今回は特に、通常の年度事業に加え、50周年記念事業の準備がありました。尾崎50周年統括委員長をはじめ、記念事業の各委員長の皆様、それぞれの委員会の皆様には、例年とは違った忙しさの中でご協力いただき、本当にありがとうございました。

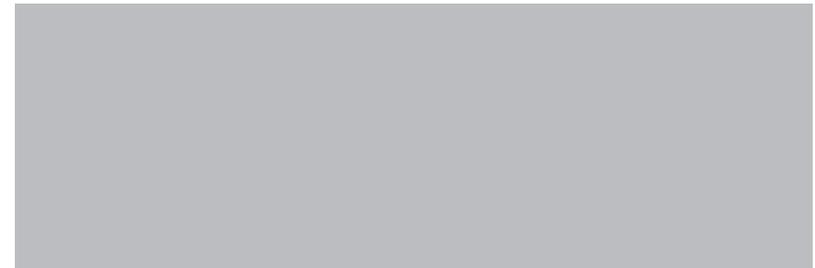
3月例会では、今期のキーワードのひとつである「連携」のもと、県や市の行政、他団体、OBの皆様や団体中央会の皆様と共に、多くの事業に参加していただき、活発な交流を生むことができました。オープン例会は延期となり3月に開催されましたが、会員をはじめ多くの方々のご協力により、無事に終わることができました。舞台袖から見た、野球少年少女の輝いた眼差しは忘れられません。4月には第20回湖山池フェスティバルが開催されました。担当委員会の皆様の実績の結晶により、笑顔溢れる一日を迎えることができました。どの事業も、仲間が団結した時の力の凄さを改めて感じさせてくれました。そして5月の臨時総会において、来期50期の役員が承認されました。50期の役員の皆様、おめでとうございます。来期の構想をいろいろと考えておられる時期だと思います。この一年はこの一度きりです。素晴らしい活動を行っていただきたいです。

来期はいよいよ50周年を迎えます。一年一年が大切であることは間違いありませんが、50期という節目の年は、これまでを築いてこられた先輩方にとっても、現役会員にとっても非常に重要な一年となります。今まで関わってくださった方々へ感謝を伝え、この鳥取にいる全ての方々へ青年中央会を知っていただけるインパクトのある一年になるよう、50期藤原会長を筆頭に会員一丸となって邁進していきましょう。最後に、今期卒業される6名の皆様がおられます。晴れやかに送り出したい気持ちと同時に寂しい気持ちも感じます。今まで本当にありがとうございました。ご卒業おめでとうございます。

## 3月例会

こねくと委員会 委員長 佐々木 健二

令和5年3月21日(木)鳥取県立産業体育館にてたくさんの他団体の方々をお招きしてサバイバルゲームを行いました。初めての試みということもあり、準備なども悪戦苦闘しながらメンバー全員に協力してもらい無事に大成功をおさめました。今期のテーマ『結』委員会名『こねくと』の名前の通り色々な方々と繋がりが、結び付きがうまれたと思っています！委員会メンバーの皆さま、こんな僕に着いてきてくれてありがとうございました！！お疲れ様でした！！



## 3月オープン例会

involve委員会 委員長 福間 龍馬

とりぎん文化会館梨花ホールにて元プロ野球選手の松田宣浩氏をお招きし『熱男のこぼ〜球界最高のモチベーターが実践する究極のポジティブマインド〜』というテーマで講演を開催しました。

本来、11月オープン例会のはずでしたが、講師選定の部分でなかなかスムーズにいかず年度初めに決めていた予定をずらしてしまっていました。委員会メンバーの協力もあり、どうにか3月オープン例会の開催にありつけました。当日はトラブルなどもありましたが来場していただいた野球少年達などを輝かせて講演を聞いている姿を見て少しホッとしました。松田氏の『熱男ッ〜!』という会場全体を巻き込むパフォーマンスを交えた講演をおこなっていただき、まさにinvolveのテーマに合った講演だと感じました。運営にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



## 5月例会

involve委員会 委員長 福間 龍馬

令和6年5月23日(木)とりぎん文化会館第1会議室にて臨時総会、5月例会を開催致しました。臨時総会では令和6年度役員承認が可決され、次年度役員陣営が固まり、50周年を迎える東部中小企業青年中央会の藤原年度の準備が本格化して参ります。5月例会では岡会長の掲げる年度テーマ『結』〜未来へつむぐ〜のもと、委員会・実行委員会がこの1年間活動してきた内容を報告する「令和5年度委員会活動報告会」〜50周年へと結ぶ〜を行いました。各委員長がこの1年間の思いを込めて作成、発表した内容は、本当にそれぞれが個性に溢れ、また、どれも温かいものでした。そして、各委員は所属委員会の活動を振り返り、懐かしむと共に、他委員会の魅力ある活動、思い出に触れることの出来た素晴らしい例会でした。1年間皆様、お疲れ様でした。



## 第20回 湖山池フェスティバル

CARE委員会 委員長 高橋 央

青年中央会が主催するイベントとして最大規模である「第20回湖山池フェスティバル」が4月21日に開催されました。残念ながら雨天開催となってしまい、ステージイベント等、一部企画は中止となってしまいました。それでも会員一丸となり、体験ブースやグルメブースを設営し、なんとか最後まで天候も味方してもらい最後まで開催することが出来た事に感謝です。開催当日は、たくさんの子供たちの笑顔、親御さんたちの充実感を、運営側としても感じる素晴らしい例会になったと思います。何より嬉しかったのが来場された方に「毎年楽しませてもらってます」というお言葉です。今回だけでなく、毎年来場され来年以降も期待をされてる方がおられます。主催として、鳥取市の一大イベントを青年中央会から発信できることを願います。



## 交流会 -Tottori Seinen's Circle- サポート実行委員会 委員長 大塩 憲司

共に鳥取を盛り上げようと活動している他団体の皆様との青年同士の輪を広げたいという思いを込めて5/18に交流会を開催致しました。岡会長の見事な始球式で始まった第一部のボウリングも大いに盛り上がり、第二部の懇親会では表彰式あり、余興あり、各団体のアピールタイムありと、盛りだくさんの内容で参加者の皆様も終始笑顔で楽しんでおられたのが印象的でした。ご協力頂きましたサポート委員会メンバー、会員の皆様、本当にありがとうございました。

